図　　版

1：調査地全景（北より）
2：溝1と溝2（右側の落ち込みが溝2）（北より）
3：柱穴・土坑群（南北トレンチ）（北より）
4：溝4と溝5（西より）
5：溝1（北より）
6：溝5遺物出土状況（東より）

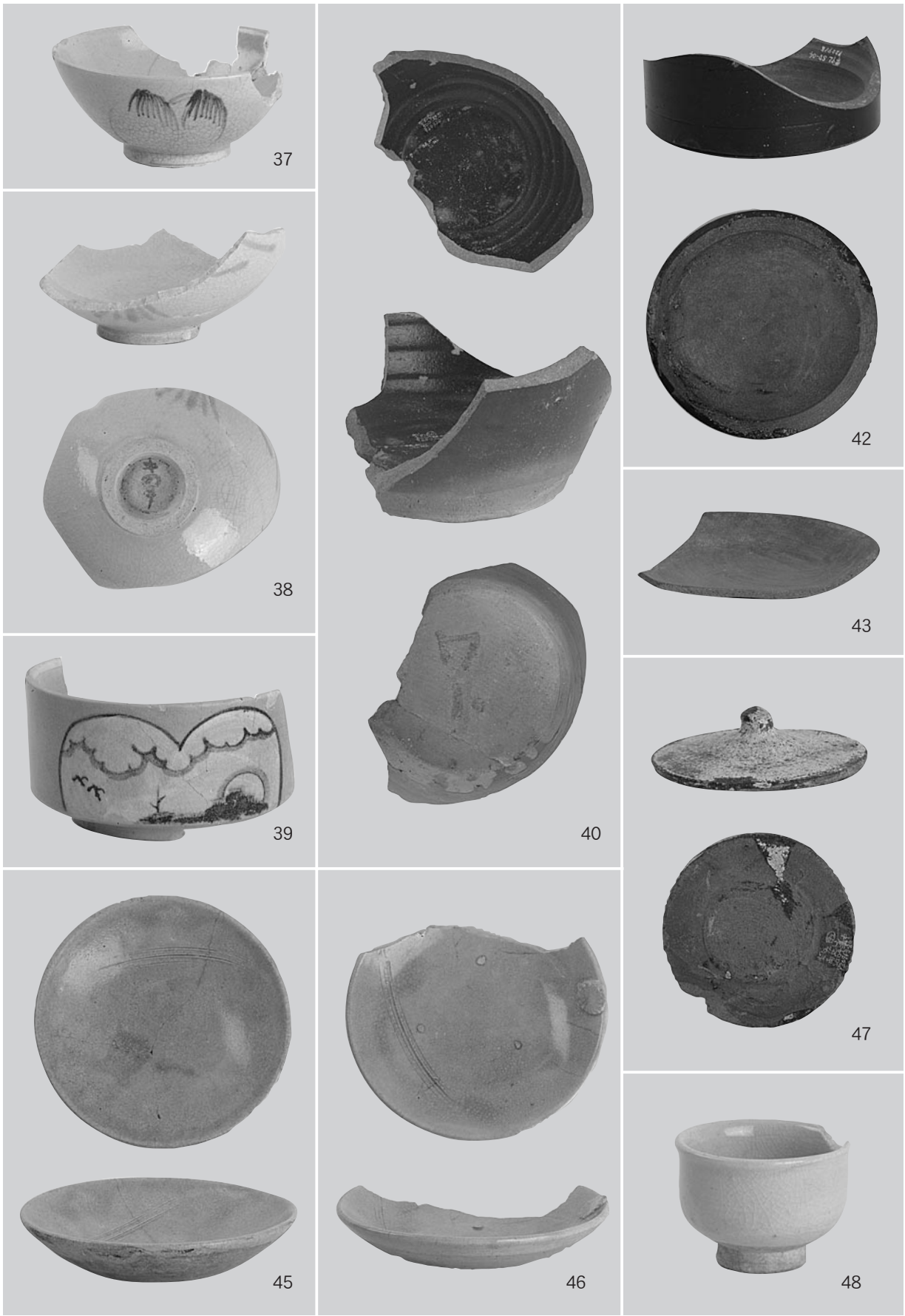
工学部実習棟地点の全景・検出遺構

図版第 2

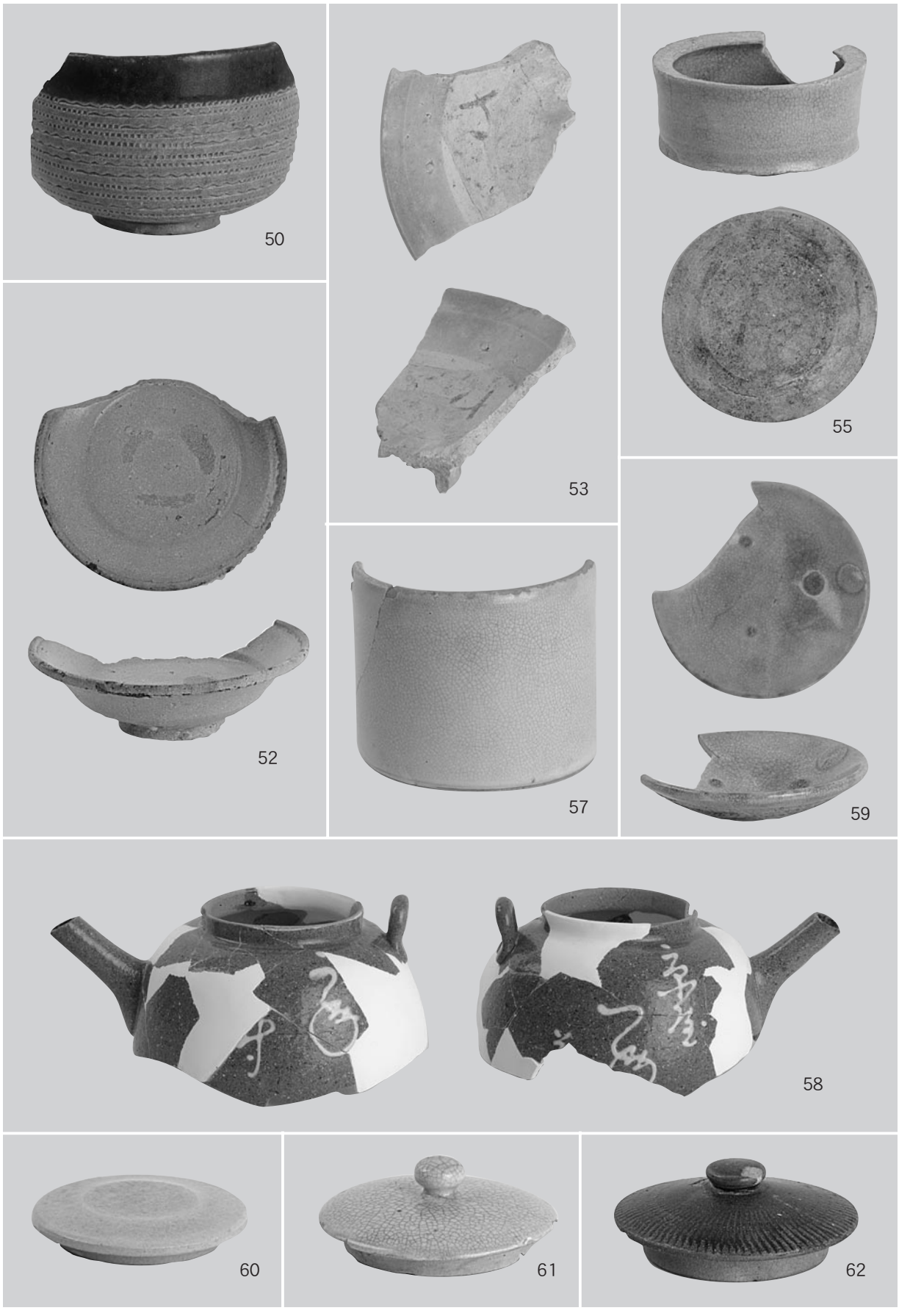
工学部実習棟地点遺構出土磁器

工学部実習棟地点包含層出土磁器

図版第 4

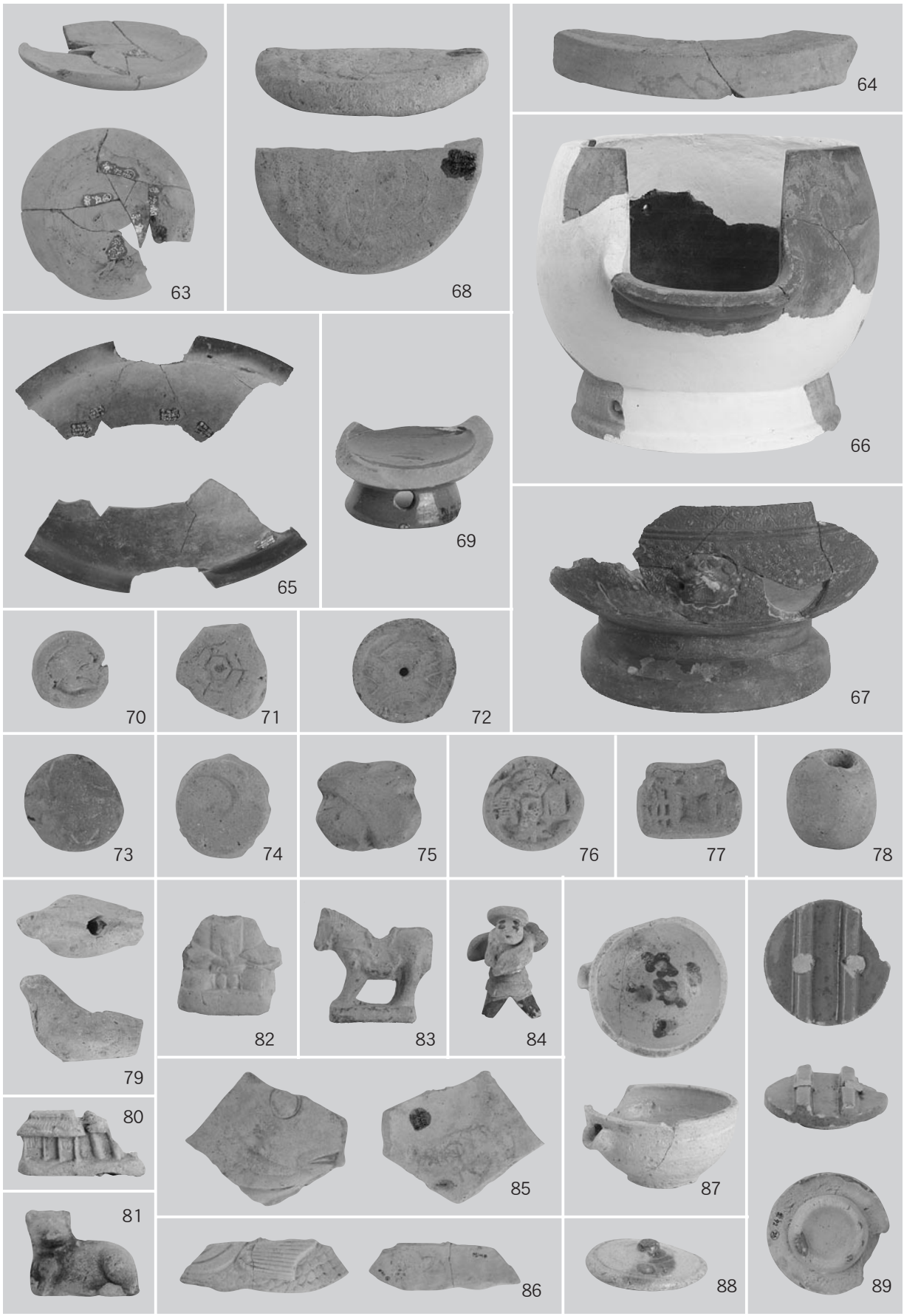


工学部実習棟地点遺構出土陶器

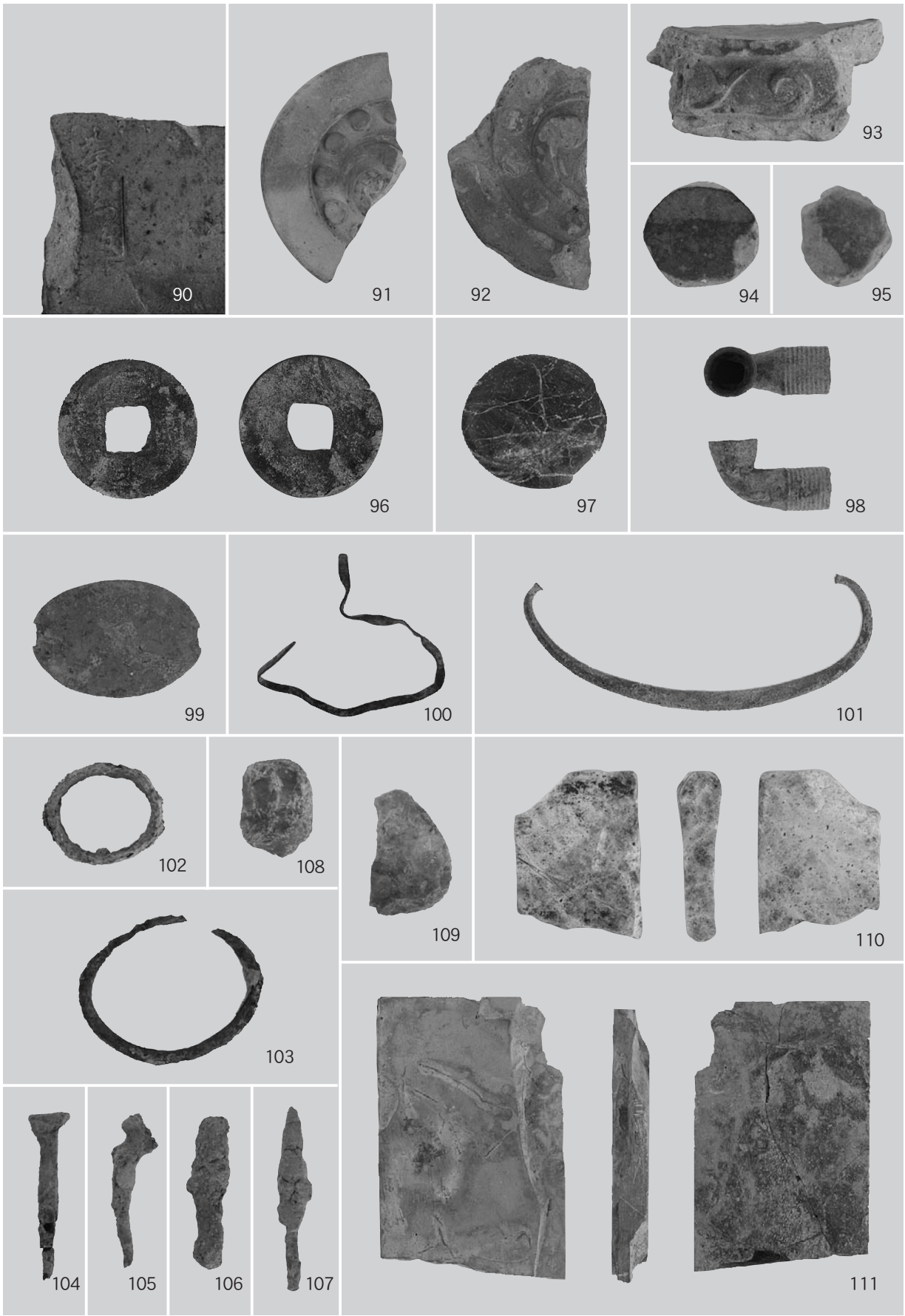


工学部実習棟地点包含層出土陶器

図版第 6



工学部実習棟地点出土土器・土製品

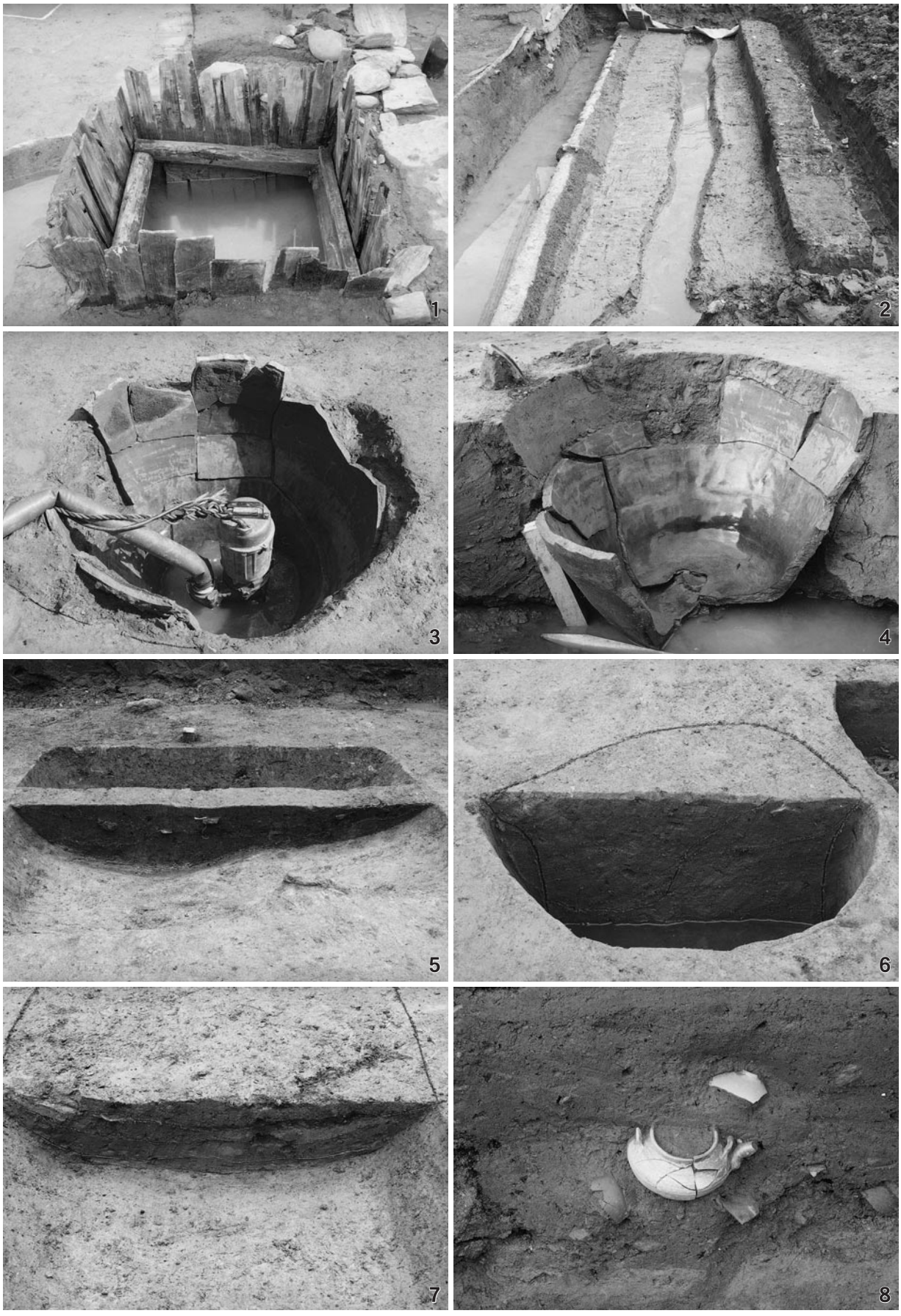


工学部実習棟地点出土瓦・金属製品・石製品

図版第８

１：調査地遠景（北東より）
２：調査地全景（北東より）
３：Ａ区全景（西より）
４：Ｂ区拡張部（旧校舎部分）全景（西より）
５：Ｂ区（旧中庭部分）第１遺構面検出状況（西より）
６：Ｂ区（旧中庭部分）第１遺構面完掘状況（西より）
７：Ｂ区（旧中庭部分）第２遺構面完掘状況（西より）
８：Ｂ区調査完了時の状況（西より）

地域共同研究センター棟地点の全景・遺構面の状況



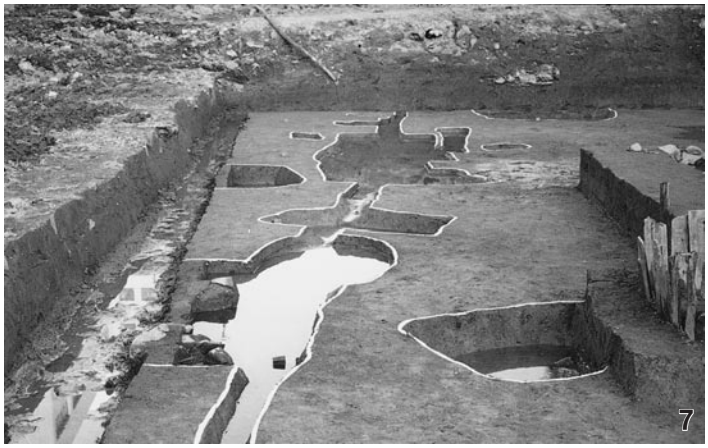
地域共同研究センター棟地点第 1 遺構面検出遺構(1)

1:井戸(西より)　2:溝 1(西より)　3:埋甕遺構(完掘状況)(西より)　4:埋甕遺構(断ち割り状況)(南より)
5:土坑 6(土層断面)(南より)　6:土坑 14(土層断面)(南より)　7:土坑 16(土層断面)(南より)　8:土坑 18(土層断面・遺物出土状況)(南より)

図版第 10

地域共同研究センター棟地点第 1 遺構面検出遺構(2)

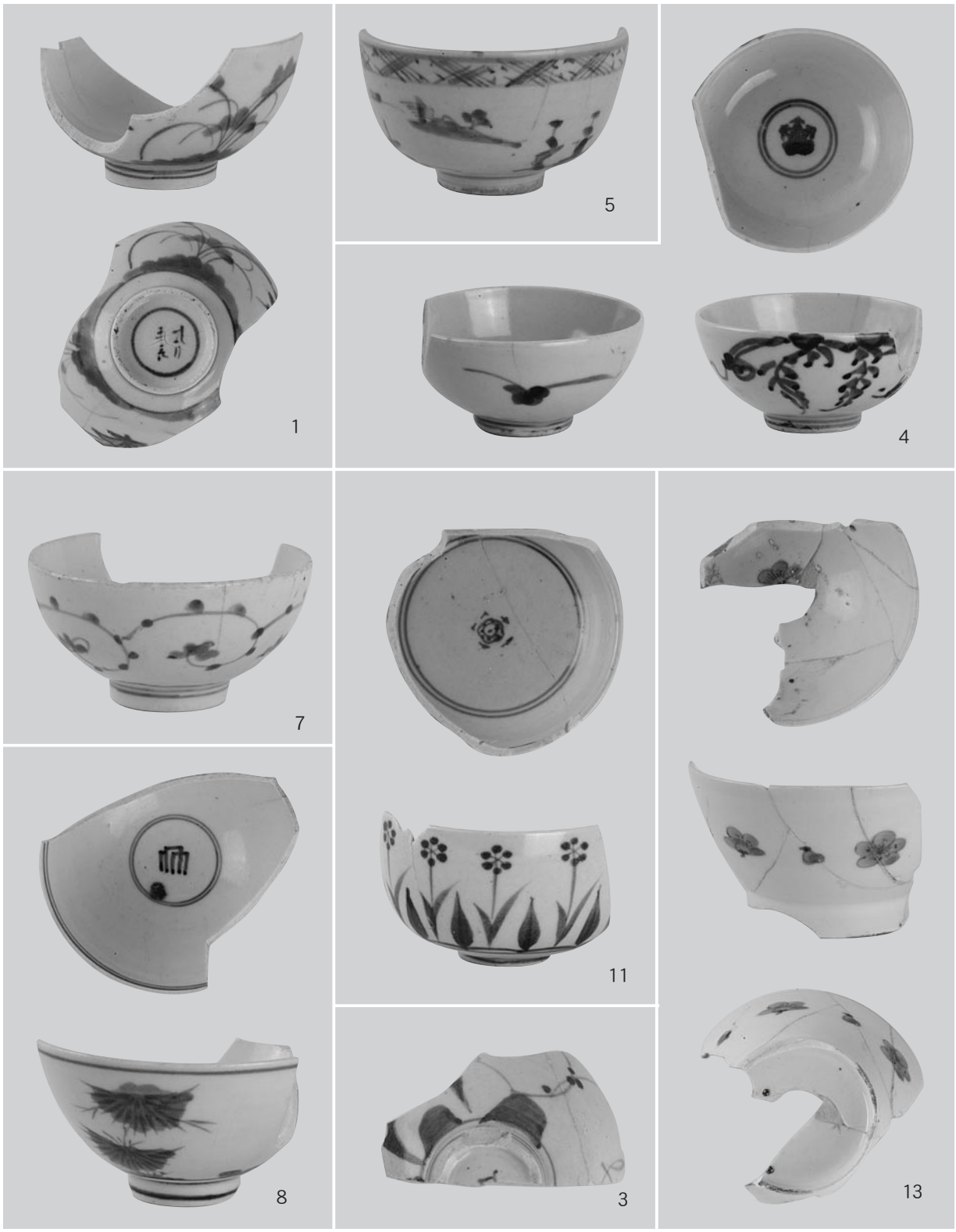
1：方形水溜遺構全景(南より)　2：方形水溜遺構西側の石組み(断ち割り)(南より)　3：同東側の石組み(断ち割り)(南より)
4：方形水溜遺構北半部(検出状況)(東より)　5：方形水溜遺構取水管(土管)(南より)



1：溝 3 上面の遺物出土状況（東より）
2：溝 3 西端部の断面（東より）
3：土坑 20 （南東より）
4：第 2 遺構面 B 区西端付近の土坑群（南より）
5：第 2 遺構面 B 区東半部の土坑群（南より）
6：土坑 26 肩部の石列（東より）
7：第 2 遺構面 B 区東半部北側の土坑群（西より）

地域共同研究センター棟地点第 1 遺構面検出遺構(3)・第 2 遺構面の状況

図版第 12

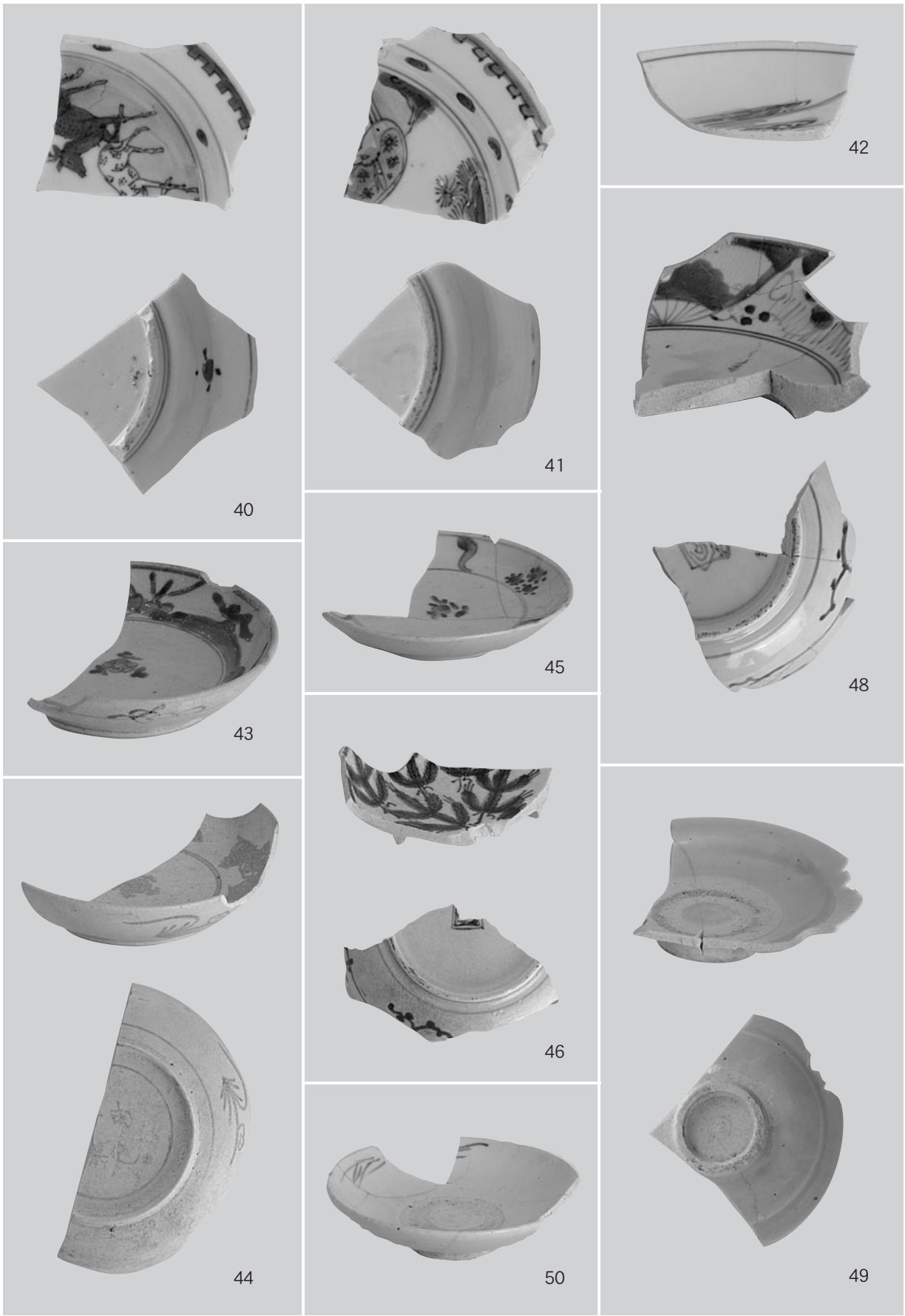


地域共同研究センター棟地点出土磁器(1)

地域共同研究センター棟地点出土磁器(2)

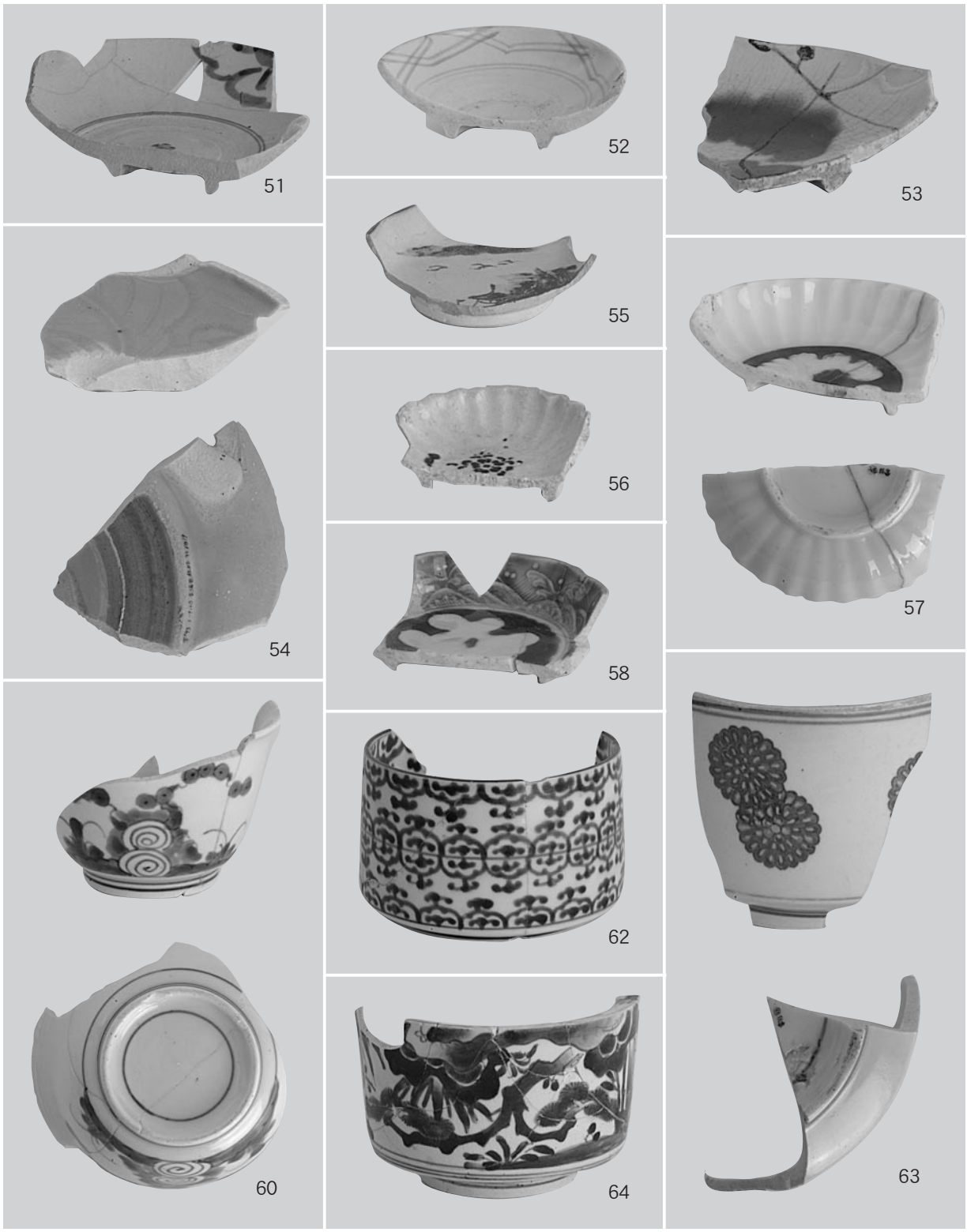
図版第 14

地域共同研究センター棟地点出土磁器(3)

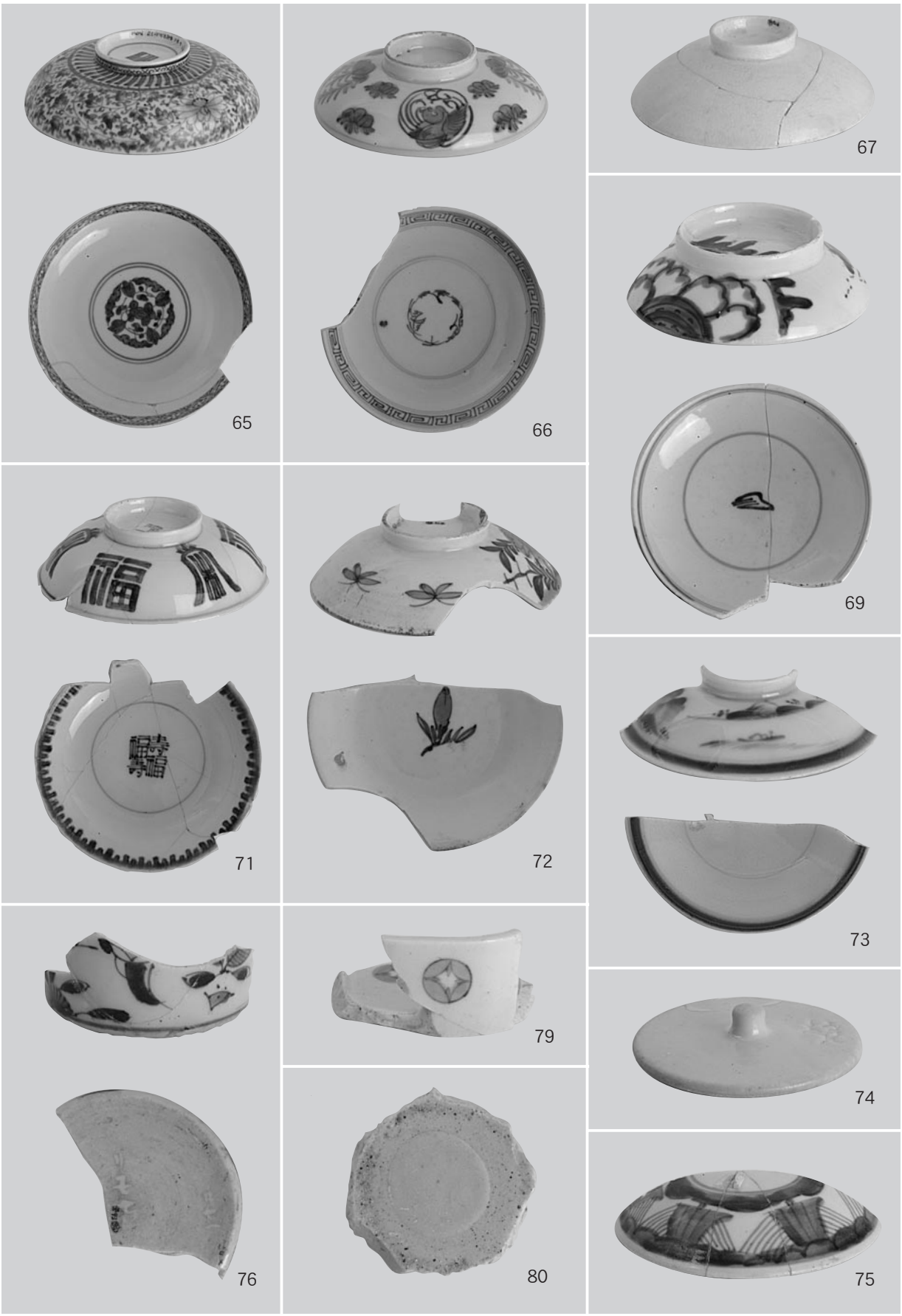


地域共同研究センター棟地点出土磁器(4)

図版第 16

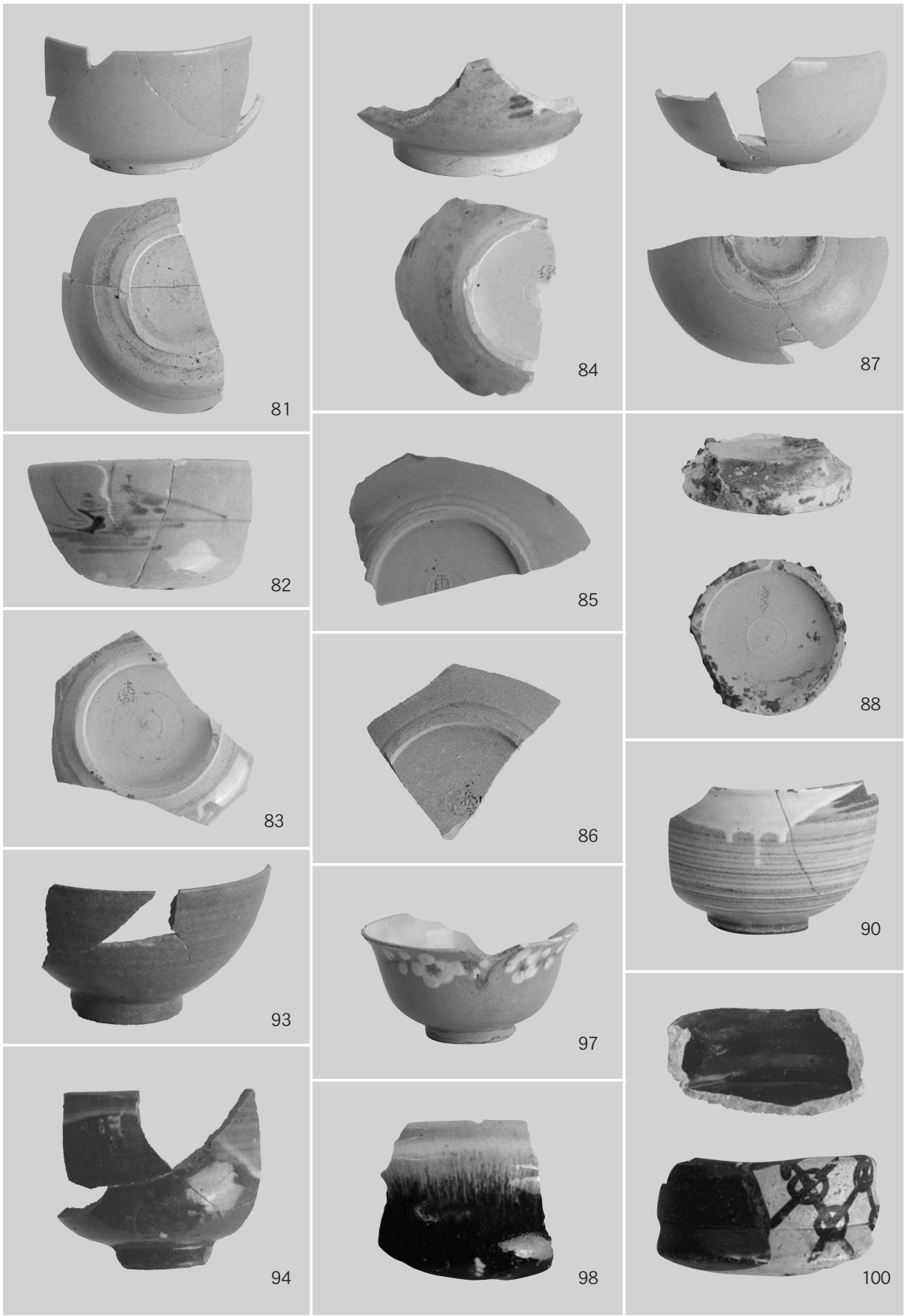


地域共同研究センター棟地点出土磁器(5)



地域共同研究センター棟地点出土磁器(6)

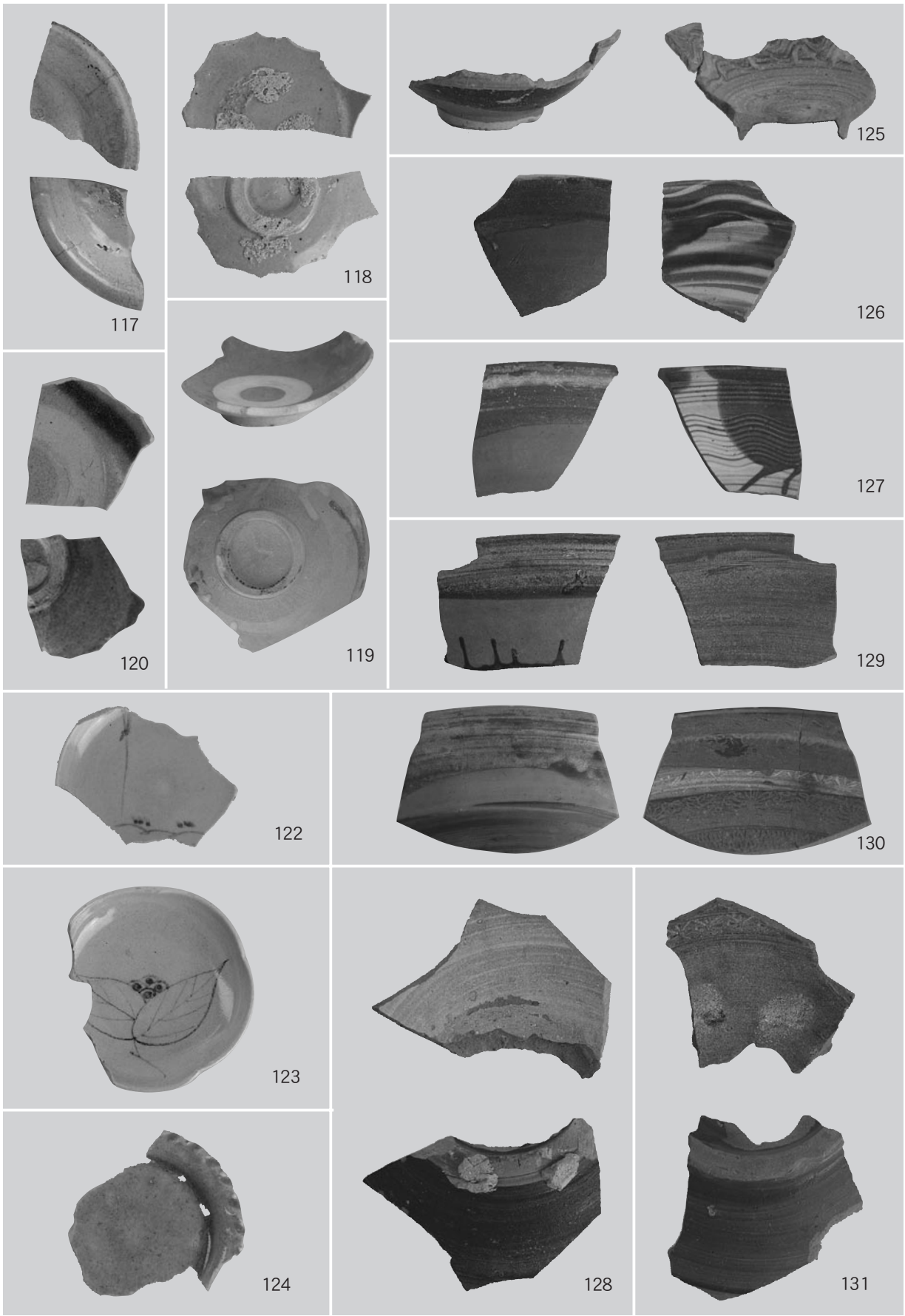
図版第 18



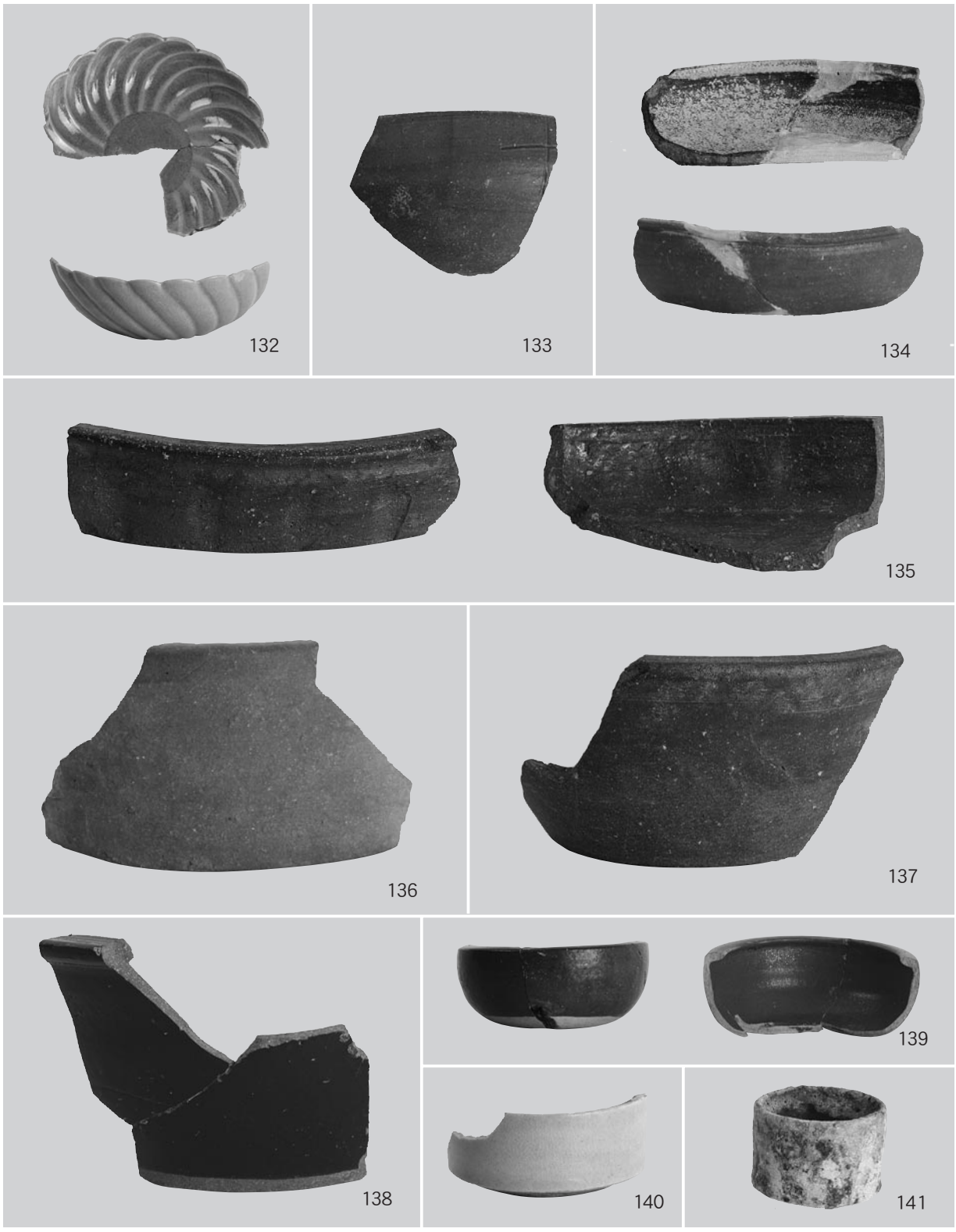
地域共同研究センター棟地点出土陶器(1)

地域共同研究センター棟地点出土陶器(2)

図版第 20

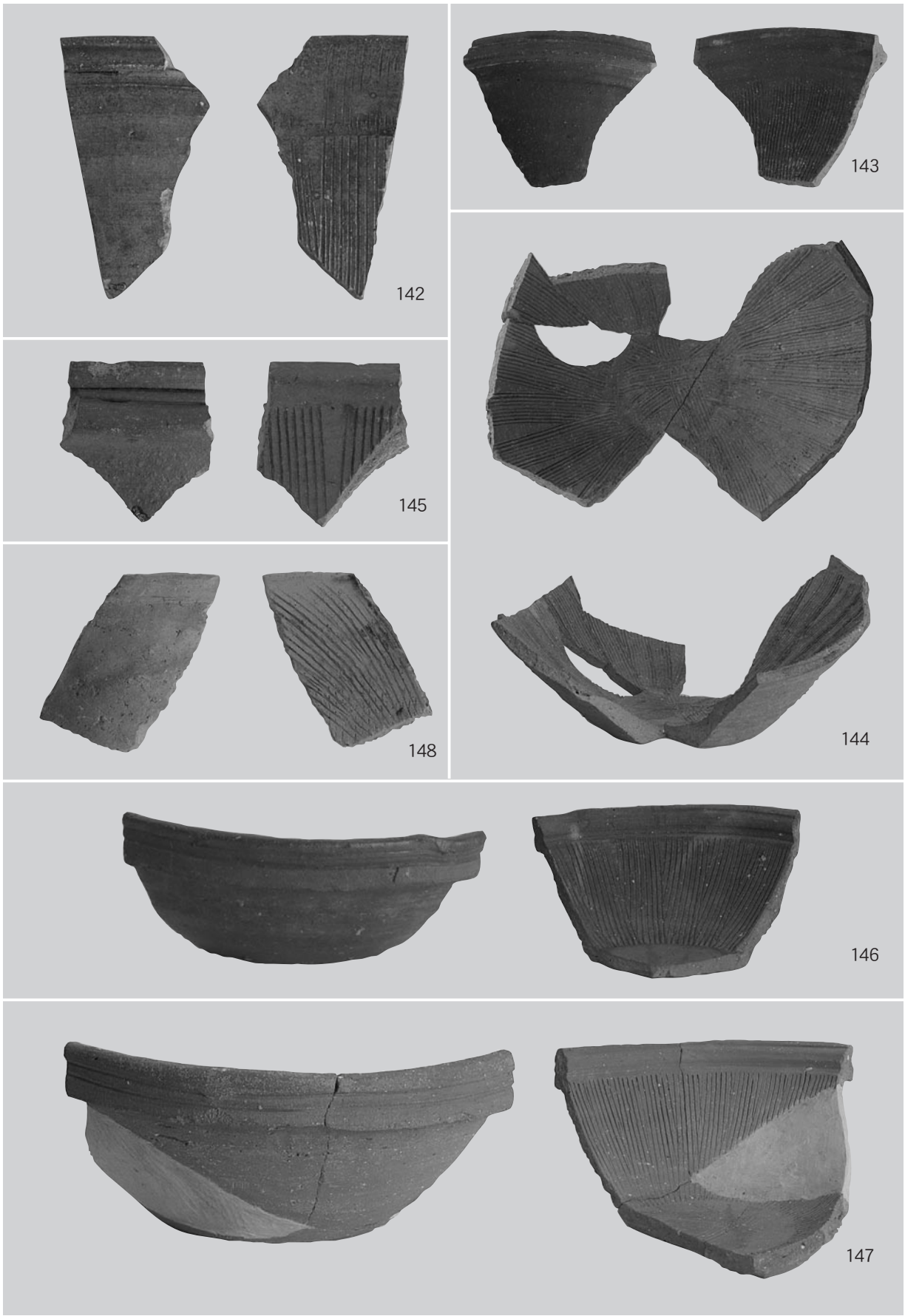


地域共同研究センター棟地点出土陶器(3)



地域共同研究センター棟地点出土陶器(4)

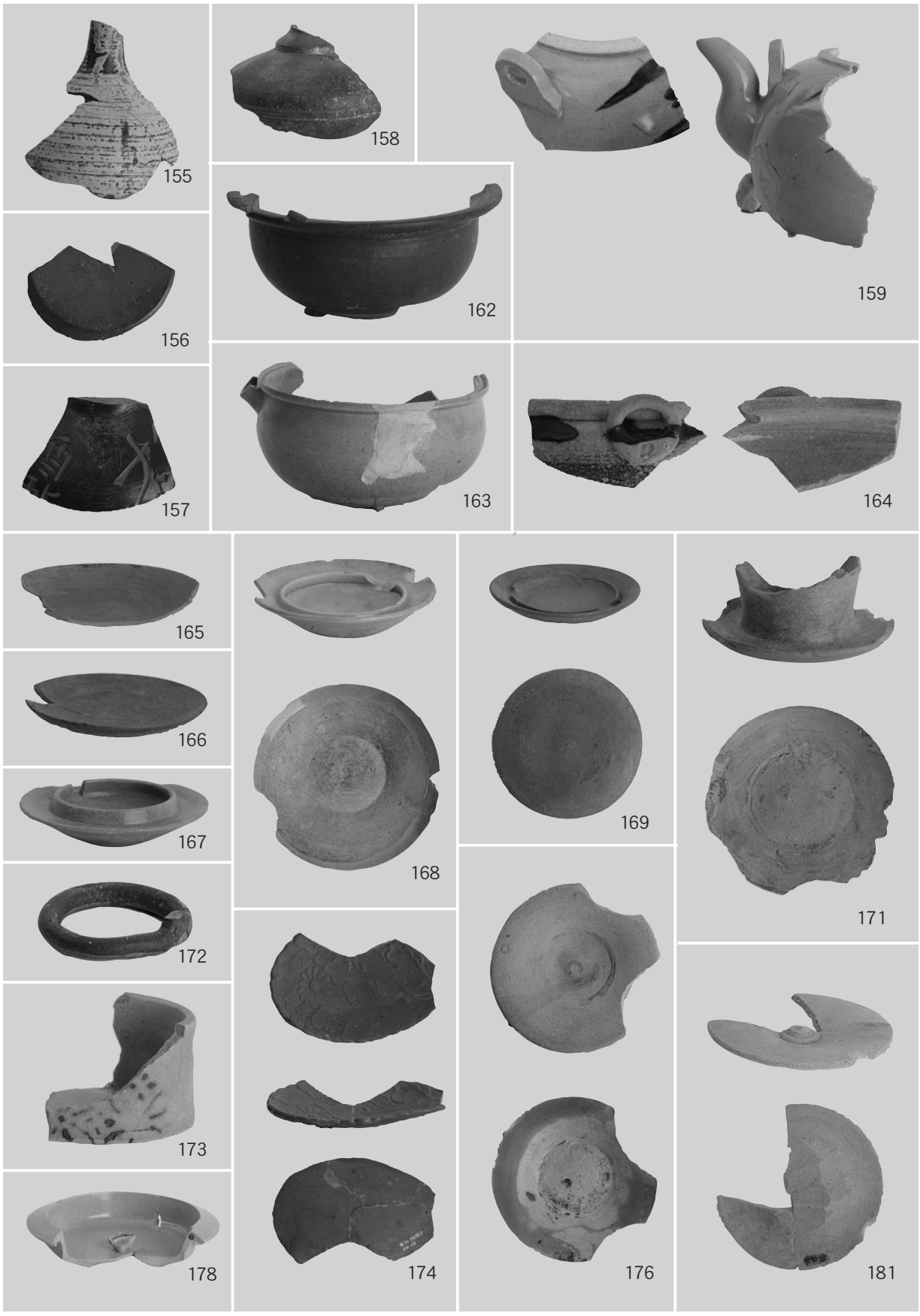
図版第 22



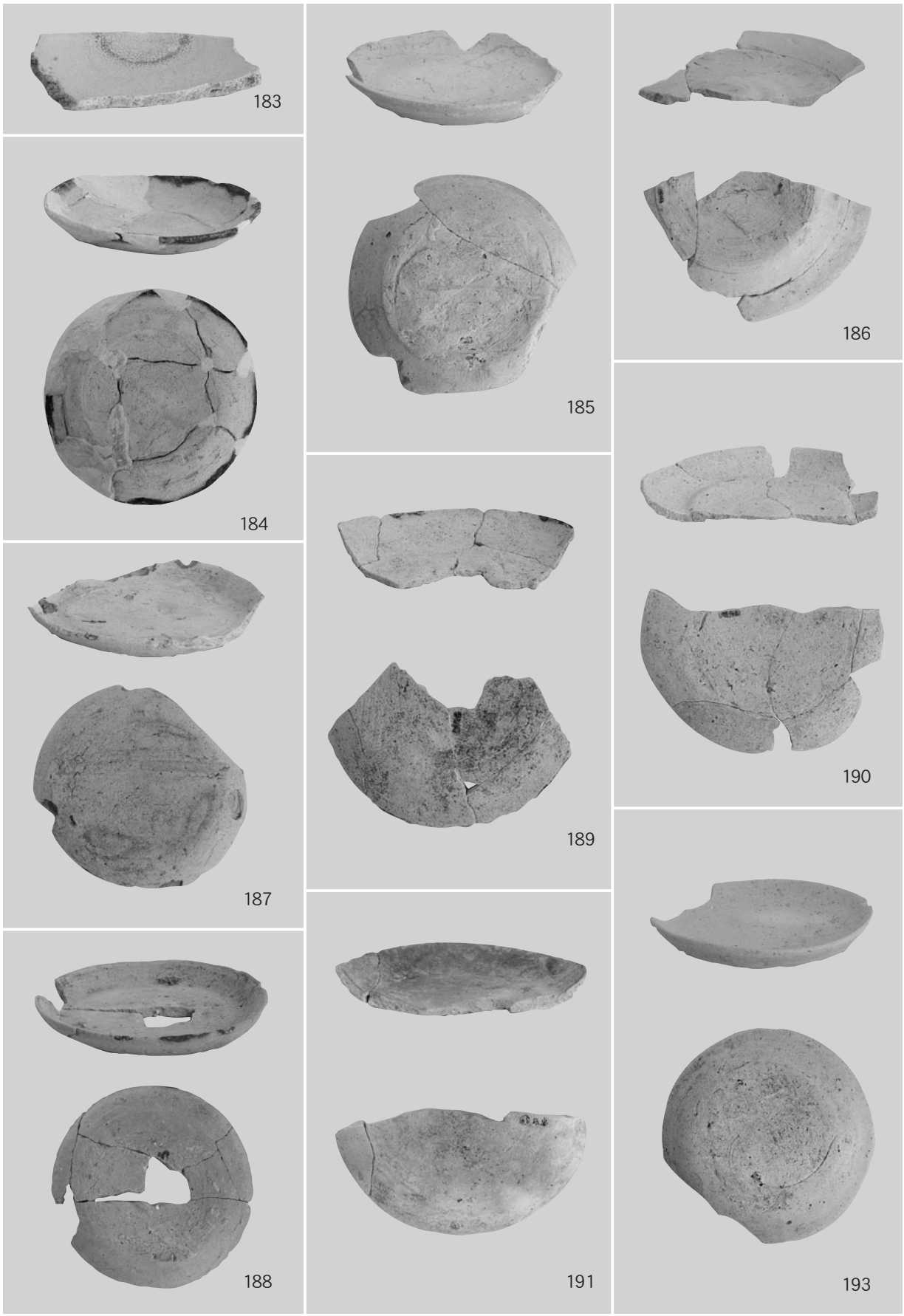
地域共同研究センター棟地点出土陶器(5)

地域共同研究センター棟地点出土陶器(6)

図版第 24



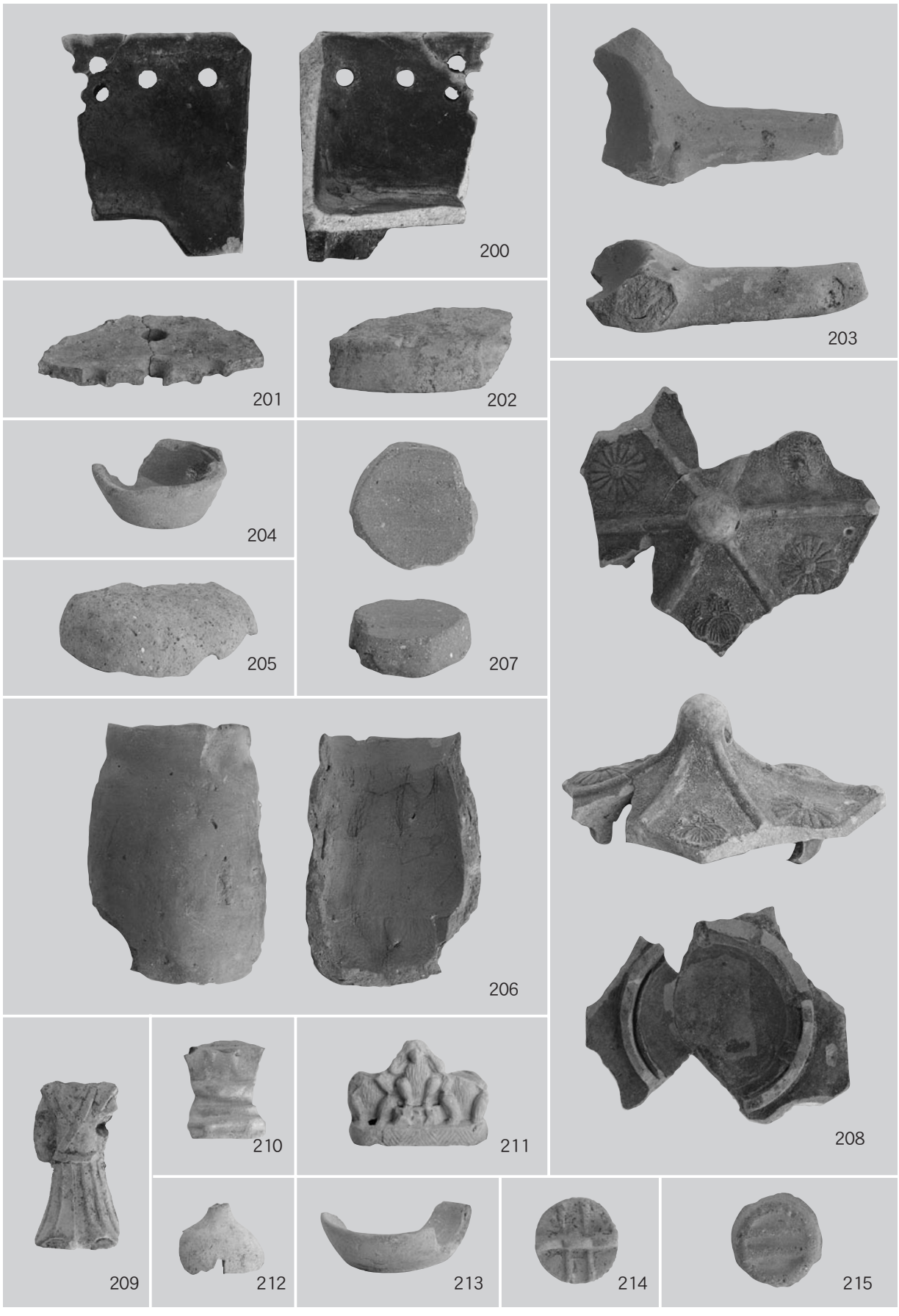
地域共同研究センター棟地点出土陶器(7)



地域共同研究センター棟地点出土土器(1)

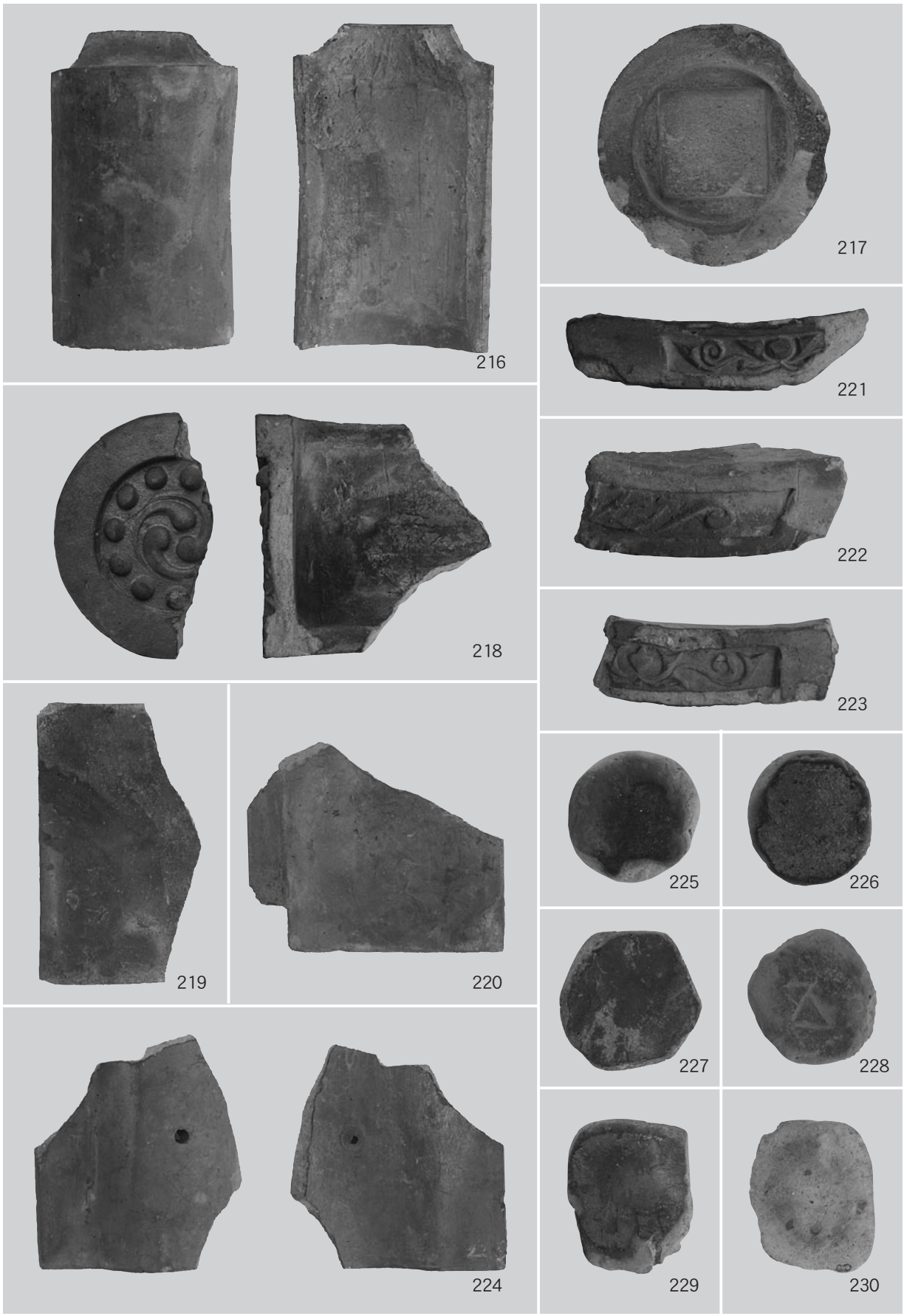
図版第 26

地域共同研究センター棟地点出土土器(2)

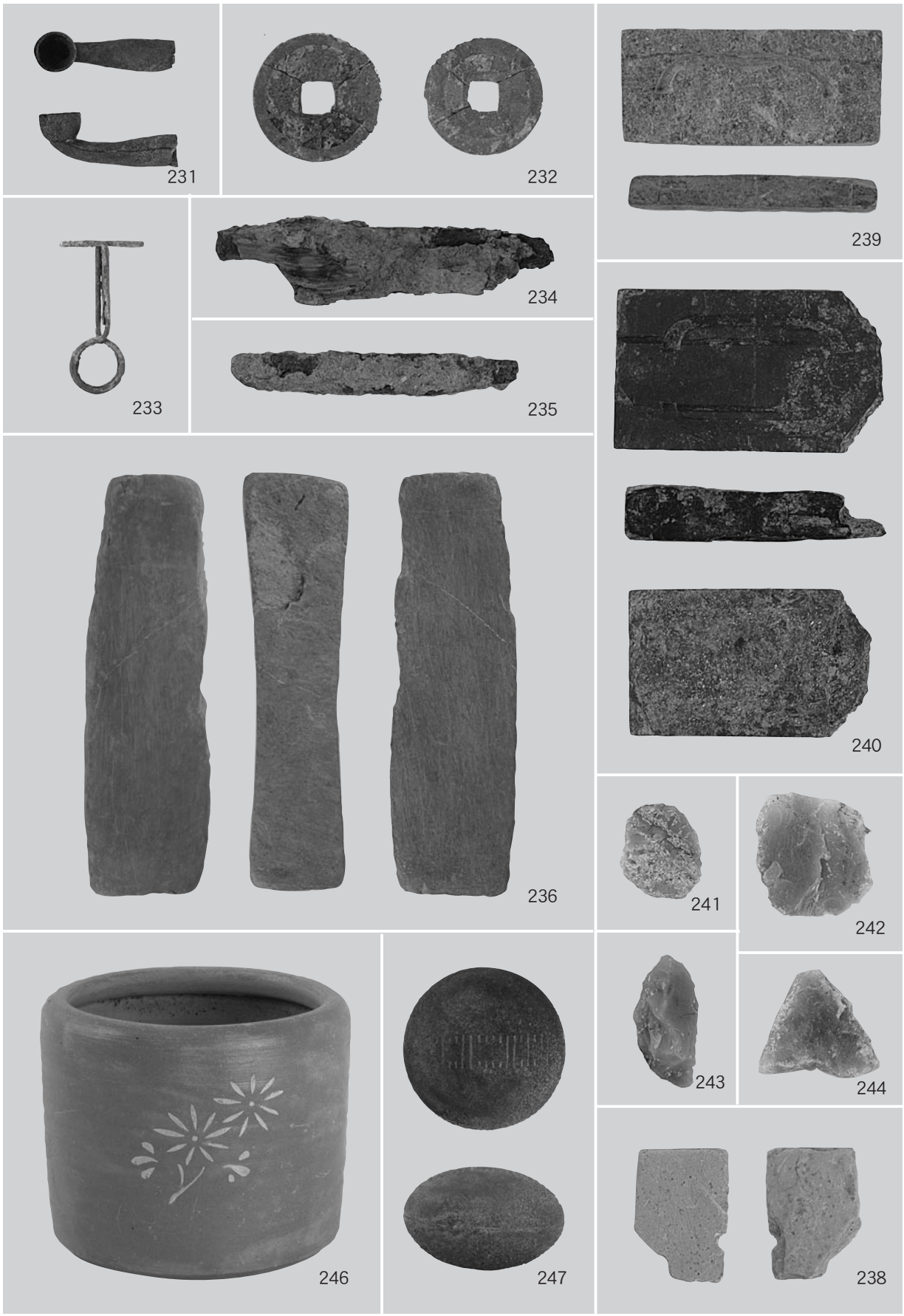


地域共同研究センター棟地点出土土器(3)・土製品

図版第 28



地域共同研究センター棟地点出土瓦



地域共同研究センター棟地点出土金属製品・石製品・特殊遺物

報告書抄録

ふりがな	じょうさんじまいせき　に
書名	常三島遺跡２
副書名	工学部実習棟地点・地域共同研究センター棟地点
巻次	
シリーズ名	徳島大学埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第３巻
編著者名	北條芳隆・安山かおり・定森秀夫
編集機関	徳島大学埋蔵文化財調査室
所在地	〒770-8503　徳島市蔵本町２丁目50-1
発行年月日	西暦2006年3月31日

ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
じょうさんじまいせき 常三島遺跡 こうがくぶ 工学部 じっしゅうとうちてん 実習棟地点	とくしましみなみじょうさん 徳島市南常三 じまちょうにちょうめ 島町２丁目	36201		34° 04′ 42″	134° 33′ 47″	19920910 ～ 19920920	180㎡	徳島大学工学部実習棟新営に伴う埋蔵文化財試掘調査
じょうさんじまいせき 常三島遺跡 ちいききょうどう 地域共同 けんきゅう 研究センター とうちてん 棟地点	とくしましみなみじょうさん 徳島市南常三 じまちょうにちょうめ 島町２丁目	36201		34° 04′ 36″	134° 33′ 27″	19931001 ～ 19931030	576㎡	地域共同研究センター棟新営に伴う埋蔵文化財発掘調査

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
常三島遺跡 工学部実習棟地点	近世城下町	江戸時代	屋敷境の溝、柱穴、土坑群	磁器、陶器、土器、土製品、瓦、金属製品、石製品	常三島遺跡における第１次の埋蔵文化財試掘調査。遺跡の保存状態が良好であることを確認した。
常三島遺跡 地域共同研究センター棟地点	近世城下町	江戸時代	屋敷境の溝、埋甕遺構、土坑群	磁器、陶器（しめなわ文茶碗）、土器、土製品、瓦、金属製品、石製品（投網用錘の鋳型）	常三島遺跡における第２次調査、本格的な埋蔵文化財調査としては初。しめなわ文茶碗や投網用錘鋳型など、江戸時代武家屋敷遺跡を特徴づける遺物が出土した。
		明治時代	方形水溜遺構、井戸	磁器、陶器、土器	

2006年3月31日発行

徳島大学埋蔵文化財調査報告書　第3巻

常三島遺跡2

－工学部実習棟地点・地域共同研究センター棟地点－

編集　国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室
徳島市蔵本町2丁目50－1　(088)633－7236

発行　国立大学法人徳島大学
徳島市新蔵町2丁目24番地　(088)656－7000(代表)

印刷　徳島印刷センター
徳島市問屋町165　(088)625－0135